

統合校の校名検討のため、総務分会を開催しました

西中、加蘇中、南摩中の統合中学校の校名や校歌等を検討するため、開校準備会委員を中心としたメンバーで構成する総務分会において検討を行いました。

【総務分会について】

総務分会は開校準備会の専門部会で、自治会協議会、民生委員児童委員協議会、学校運営協議会、PTA、学校教職員の代表により組織されています。

【主な役割】

- ・校名、校章、校旗、校歌等に関すること
- ・開校記念式典や記念品、記念事業等に関すること
- ・学校の伝統の保存に関すること
- ・学校と地域の連携に関すること

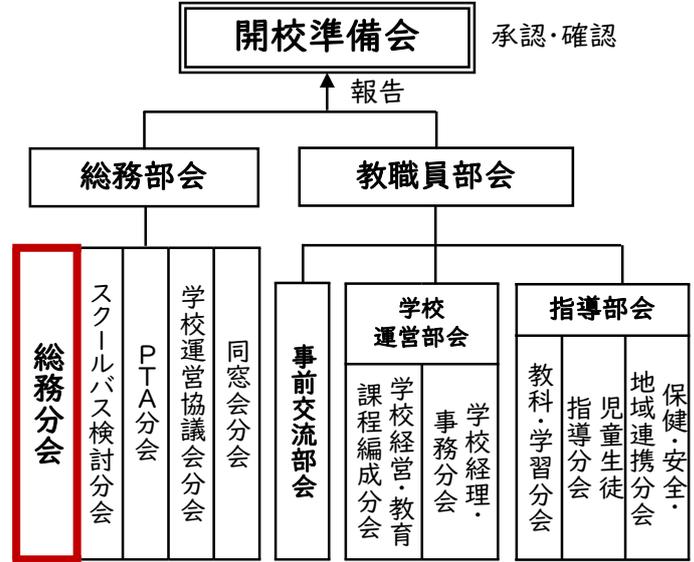


図 開校準備会組織図

【各校の沿革】

校名	西中学校	加蘇中	南摩中
創立	昭和22年4月 鹿沼中学校	昭和22年4月 加蘇中学校	昭和22年4月 南摩中学校
名称変更	昭和25年4月 西中学校	-	-
統合	昭和45年4月 東大芦中学校 昭和46年4月 西大芦中学校	-	-

【統合中学校の校名に関する主な意見】



統合後の学区は、市の西部の広域な範囲となる。

また、市内には、東中と北中があることから、統合後の校名は、方角を冠した「西中」のままがいいと思う。誰でも分かる馴染みのいい校名だと思う。

各学校ごとに歴史や地域の思いがあり、それらをまとめた一つの校名を考えるのは、とても難しいことだと思う。単純に市の西部にあるから「西中」という考えでいいのではないかな。一方、校名を変えたい人も中にはいると思うので、地域の方が知らないところで決まったりしないよう、検討経過など示し、納得してもらえる周知が必要。



東大芦中や西大芦中との統合の際も、校名は「西中」のままだったので、今回もそのままがいいと思う。

名前はそのままだが、地域の思いを尊重し、校章や校歌に取り入れてみてはどうか。

吸収ではなく、新しい西中を皆で作っていくのだという意識が大切。

校名を変更し、統合校に新しい風を吹かせてほしい。
加園小と久我小統合の際は、このような検討がなく校名が決まってしまった。
学校が無くなる側はすごく寂しい思いをする。



新たに西中に通うことになる当事者は、すでに「西中生」となる覚悟をもって過ごしているので、校名は「西中」のままでいいと思う。

子ども達は順応性が高く、学校が変わっても自分の学校と思える。むしろ大人たちの方が、自分の地域にないと自分の学校と思えない意識が強いと思う。



西小と西大芦小が統合したとき、子どもたちは友達が増えることに希望を持っており、吸収されたと思った子はいないような印象だった。
大人が気にするほど子ども達は気にしていないと思う。
子ども達へのケアはしつつ、子ども達を信じてみていいのではないかな。

この場で多数決を取れば校名は決まってしまうかもしれないが、そういった決め方ではなく、地域に協議の経過を示した上で校名を決めていくことが重要ではないかな。



統合中学校の校名に関する意見募集について

総務分会で検討したところ、統合中学校の名称は「西中学校」とする意見が多い結果となりました。

一方で、「地域の思いも尊重すべき」「地域の意見を聞いてからの決定でもいいのではないかな」といった意見もあったことから、

統合中学校の名称を「西中学校」

とすることについて、ご意見を募集します。意見の提出方法は、次のとおりです。

募集期間	令和7年10月24日（金）まで
提出方法	次の①、②のいずれかの方法によりご提出下さい。 ①右記の二次元コードまたは以下のURLから回答 https://logoform.jp/form/BYJv/1207899 ②回答用紙をFAX、郵送、または持参にて提出 FAX番号：0289-63-2118 送付先住所：〒322-0064 鹿沼市文化橋町1982-18市民情報センター4階 学校再編推進室 宛
備考	紙での提出をご希望の場合、回答用紙及び返信用封筒を郵送いたしますので、事務局までご連絡ください。 事務局連絡先（学校再編推進室）：0289-63-8367

